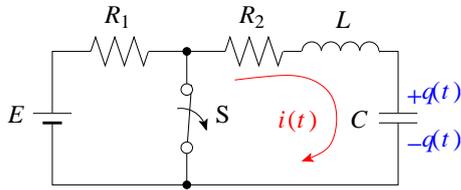


## 電気回路演習 II 第 12 回 (平成 20 年 7 月 09 日 (水))

### 演習

図の回路においてスイッチ  $S$  を閉じた状態で十分な時間が経過したとする．その後，時刻  $t = 0$  でスイッチ  $S$  を開いた場合を考える．以下の設問に答えなさい．なお，コイルやコンデンサに流れる電流を  $i(t)$ ，コンデンサに蓄えられる電荷を  $q(t)$ ， $R_1 = 10 \Omega$ ， $R_2 = 2 \Omega$ ， $L = 2 \text{ H}$ ， $C = \frac{1}{20} \text{ F}$ ， $E = 50 \text{ V}$  とする．



図

- (a)  $q(t)$  を用いて図の回路の  $t \geq 0$  における回路方程式を求めなさい．
- (b) 設問 (a) で求めた回路方程式の定常解  $q_s(t)$  を求めなさい．
- (c) 設問 (a) で求めた回路方程式の過渡解  $q_t(t)$  を求めなさい．
- (d) 時刻  $t = 0$  における電荷  $q(t)$ ，電流  $i(t)$  の値 (初期条件) を示しなさい．
- (e) 以上の設問の結果から  $t \geq 0$  における  $q(t)$ ， $i(t)$  を求めなさい．

### 演習解答

- (a) 電流  $i(t)$  と電荷  $q(t)$  を用いると回路方程式は

$$L \frac{di(t)}{dt} + (R_1 + R_2)i(t) + \frac{q(t)}{C} = E$$

$i(t) = dq(t)/dt$  の関係を用いると上式は

$$L \frac{d^2q(t)}{dt^2} + (R_1 + R_2) \frac{dq(t)}{dt} + \frac{q(t)}{C} = E$$

上式に与えられた値を代入すると

$$2 \frac{d^2q(t)}{dt^2} + 12 \frac{dq(t)}{dt} + 20q(t) = 50$$

$$\frac{d^2q(t)}{dt^2} + 6 \frac{dq(t)}{dt} + 10q(t) = 25$$

- (b) 定常解  $q_s(t)$  に対する回路方程式は

$$\frac{d^2q_s(t)}{dt^2} + 6 \frac{dq_s(t)}{dt} + 10q_s(t) = 25$$

さらに直流電源であることから  $d/dt \rightarrow 0$  を考慮すると

$$10q_s(t) = 25 \quad \rightarrow \quad q_s(t) = \frac{5}{2} \text{ C}$$

- (c) 過渡解  $q_t(t)$  に対する回路方程式は

$$\frac{d^2q_t(t)}{dt^2} + 6 \frac{dq_t(t)}{dt} + 10q_t(t) = 0$$

$q_t(t) = Ae^{mt}$  なる解を仮定し, 上式に代入すると

$$(m^2 + 6m + 10)q_t(t) = 0$$

となる.  $q_t(t)$  は 0 ではないので

$$(m^2 + 6m + 10) = 0$$

を得る. 上式より

$$m = \frac{-6 \pm \sqrt{36 - 40}}{2} = -3 \pm j$$

が求められる. 従って過渡解  $q_t(t)$  は

$$\begin{aligned} q_t(t) &= A_1 e^{(-3+j)t} + A_2 e^{(-3-j)t} \quad (A_1, A_2 : \text{積分定数}) \\ &= (A_1 e^{jt} + A_2 e^{-jt}) e^{-3t} \\ &= \{(A_1 + A_2) \cos t + j(A_1 - A_2) \sin t\} e^{-3t} \\ &= (B_1 \cos t + B_2 \sin t) e^{-3t} \quad [C] \quad (B_1 = A_1 + A_2, \quad B_2 = j(A_1 - A_2)) \end{aligned}$$

(d)  $i(0) = 0 \text{ A}$

$$q(0) = 0 \text{ C}$$

(e) 一般解  $q(t)$  は

$$q(t) = q_s(t) + q_t(t) = \frac{5}{2} + (B_1 \cos t + B_2 \sin t) e^{-3t}$$

また, 電流  $i(t)$  は

$$\begin{aligned} i(t) &= \frac{dq(t)}{dt} = (-B_1 \sin t + B_2 \cos t) e^{-3t} - 3(B_1 \cos t + B_2 \sin t) e^{-3t} \\ &= \{(-3B_1 + B_2) \cos t - (B_1 + 3B_2) \sin t\} e^{-3t} \end{aligned}$$

$q(t)$ ,  $i(t)$  の式に設問 (d) で求めた初期条件を代入するとそれぞれ

$$q(0) = \frac{5}{2} + B_1 = 0 \quad \rightarrow \quad B_1 = -\frac{5}{2}$$

$$i(0) = -3B_1 + B_2 = 0 \quad \rightarrow \quad B_2 = -\frac{15}{2}$$

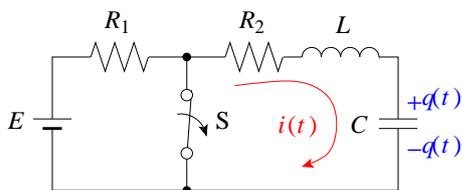
よって

$$q(t) = \frac{5}{2} - \frac{5}{2} (\cos t + 3 \sin t) e^{-3t} \quad [C]$$

$$i(t) = 25 \sin t \cdot e^{-3t} \quad [A]$$

### 小テスト

図の回路においてスイッチ  $S$  を閉じた状態で十分な時間が経過したとする．その後，時刻  $t = 0$  でスイッチ  $S$  を開いた場合を考える．以下の設問に答えなさい．なお，コイルやコンデンサに流れる電流を  $i(t)$ ，コンデンサに蓄えられる電荷を  $q(t)$ ， $R_1 = 10 \Omega$ ， $R_2 = 2 \Omega$ ， $L = 2 \text{ H}$ ， $C = \frac{1}{10} \text{ F}$ ， $E = 40 \text{ V}$  とする．



図

- $q(t)$  を用いて図の回路の  $t \geq 0$  における回路方程式を求めなさい．
- 設問 (a) で求めた回路方程式の定常解  $q_s(t)$  を求めなさい．
- 設問 (a) で求めた回路方程式の過渡解  $q_t(t)$  を求めなさい．
- 時刻  $t = 0$  における電荷  $q(t)$ ，電流  $i(t)$  の値 (初期条件) を示しなさい．
- 以上の設問の結果から  $t \geq 0$  における  $q(t)$ ， $i(t)$  を求めなさい．

### 小テスト解答

- (a) 電流  $i(t)$  と電荷  $q(t)$  を用いると回路方程式は

$$L \frac{di(t)}{dt} + (R_1 + R_2)i(t) + \frac{q(t)}{C} = E$$

$i(t) = dq(t)/dt$  の関係を用いると上式は

$$L \frac{d^2q(t)}{dt^2} + (R_1 + R_2) \frac{dq(t)}{dt} + \frac{q(t)}{C} = E$$

上式に与えられた値を代入すると

$$2 \frac{d^2q(t)}{dt^2} + 12 \frac{dq(t)}{dt} + 10q(t) = 40$$

$$\frac{d^2q(t)}{dt^2} + 6 \frac{dq(t)}{dt} + 5q(t) = 20$$

- (b) 定常解  $q_s(t)$  に対する回路方程式は

$$\frac{d^2q_s(t)}{dt^2} + 6 \frac{dq_s(t)}{dt} + 5q_s(t) = 20$$

さらに直流電源であることから  $d/dt \rightarrow 0$  を考慮すると

$$5q_s(t) = 20 \quad \rightarrow \quad q_s(t) = 4 \text{ C}$$

- (c) 過渡解  $q_t(t)$  に対する回路方程式は

$$\frac{d^2q_t(t)}{dt^2} + 6 \frac{dq_t(t)}{dt} + 5q_t(t) = 0$$

$q_t(t) = Ae^{mt}$  なる解を仮定し，上式に代入すると

$$(m^2 + 6m + 5)q_t(t) = 0$$

となる． $q_t(t)$  は 0 ではないので

$$m^2 + 6m + 5 = 0$$

を得る．上式より

$$m = -1, -5$$

が求められる．従って過渡解  $q_t(t)$  は

$$q_t(t) = A_1 e^{-t} + A_2 e^{-5t} \quad (A_1, A_2 : \text{積分定数})$$

(d)  $i(0) = 0 \text{ A}$

$$q(0) = 0 \text{ C}$$

(e) 一般解  $q(t)$  は

$$q(t) = q_s(t) + q_t(t) = 4 + A_1 e^{-t} + A_2 e^{-5t}$$

また，電流  $i(t)$  は

$$i(t) = \frac{dq(t)}{dt} = -A_1 e^{-t} - 5A_2 e^{-5t}$$

$q(t)$  ,  $i(t)$  の式に設問 (d) で求めた初期条件を代入するとそれぞれ

$$q(0) = 4 + A_1 + A_2 = 0$$

$$i(0) = -A_1 - 5A_2 = 0$$

上の 2 式から

$$A_1 = -5, \quad A_2 = 1$$

よって

$$q(t) = 4 - 5e^{-t} + e^{-5t} \text{ [C]}$$

$$i(t) = 5e^{-t} - 5e^{-5t} \text{ [A]}$$